



縦割り活動、本格的にスタート！

季節がだんだん春から夏へと向かっていきます。

5/1(水)に縦割り遠足、1年生を迎える会、みどりの少年団入団式を行いました。子供同士の仲の良さ、上級生が下級生を助ける場面、下級生も上級生に倣って頑張る姿を見ることができました。

上級生が行事の成功を目指し、早い時期から準備を進めてくれました。おかげで、けがや事故なく、楽しく過ごすことができました。



5/2(木)の会礼で、以下の話をしました。

1つ目は、みんなが仲良く生活するための話です。

大切なことは3つです。

①自分が言われて やられて いやなことはしない。

友達の心を深く傷つける言葉を言ったり、友達を無視したりしないでほしいということ。

②自分がつらい時、心が苦しい時には、いつでも周りにいる家の人や先生、友達に相談する。

誰かに聞いてもらうことで、心が軽くなり、問題がきっと早く解決します。

③悲しそうに、または、困っているように見える友達がいたら、「どうしたの?」とそっと声を掛ける。そして、そのことを周りの大人に知らせる。

これは、職員だけでなく、家の人、子供たちみんなの願いでもあります。

子供たちはとても仲良く過ごせました。でも、たまに、けんかになったり、嫌な思いをさせられたり、させてしまったりすることがあります。いろいろな考えをもつ人と、どうやって接していけばいいか訓練する時期が今、この小学校での生活です。困った時には、一緒に考えていきたいと思えます。是非相談してください。

いたずらやいじわるは、いじめにつながるのでいけません。

2つ目は、挨拶についてです。

入学式のときに、**どんどん挨拶しよう**という話をしました。

どの子も「朝の挨拶・帰りの挨拶」がしっかりとできています。挨拶したり、されたりすると心が気持ちよくなります。挨拶は心のスイッチだと思います。

漢字で書くと《挨拶》ですが、どちらも《おす／ひらく／せまる／近づく》という意味があるようです。自分の心を開いて、相手にも心を開いてもらおうとか、相手に近づこうという思いがあるのかなと思います。おはようございます／ありがとう／ごめんなさい など、世界のどの国の人たちも挨拶を大切にしています。

これからも、挨拶の言葉を相手に届け、いつでも目と目を合わせて、笑顔で挨拶をし合いたいものです。



おかげさまで、参観会、懇談会、PTA総会、第1回学校運営協議会、引き渡し訓練など、年度初めの大切な教育活動を進めることができました。本当にありがとうございました。

